

#そなえる防災

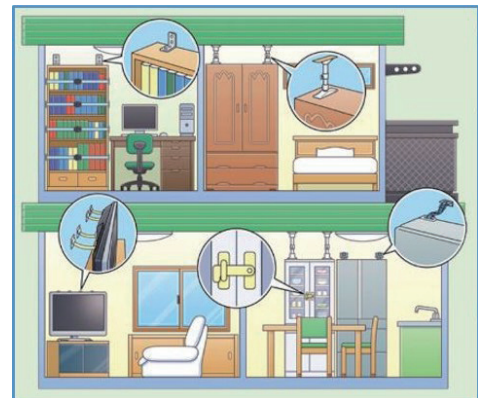
その4 ～日常からの備え～

『地震に備え』家具類の転倒防止

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などでは、多くの方が倒れてきた**家具の下敷き**になって亡くなった、大けがをした等の事例が数多く報告されました。

大地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、**転倒防止対策**を講じておく必要があります。

- 家具が転倒しないように、家具は壁に固定しましょう。
- 寝室や子ども部屋には、できるだけ家具を置かないようにしましょう。置く場合についても、なるべく背の低い家具にする、倒れた時に出入り口をふさがないようにするなど、家具の向きや配置を工夫しましょう。
- 手の届くところに、懐中電灯やスリッパ、ホイッスル等を備えておきましょう。



家族等との連絡方法を決めておきましょう

別々の場所にいるときに災害が発生した場合でもお互いの安否を確認できるよう、日頃から**安否確認の方法**や**集合場所**などを、事前に話し合っておきましょう。災害時には、携帯電話の回線がつながりにくくなり、連絡がとれない場合もあります。「災害伝言ダイヤル等」は災害時に活躍する機能です。

災害伝言ダイヤル「171」

【利用方法】

録音方法

171

案内放送が流れます

1

登録する方の
電話番号

※ 災害伝言ダイヤルは、一般電話のほか
公衆電話、携帯電話からも利用できます。

再生方法

171

案内放送が流れます

2

連絡を取りたい
相手の電話番号

NTT 災害伝言版「Web171」

インターネットを利用して、被災地域の伝言情報を文字で登録できます。登録された伝言情報は海外を含む全国から確認し、追加の伝言を登録できます。

携帯各社の災害伝言版に登録された伝言を検索することができます。

<https://www.web171.jp/>

にアクセス

電話番号を入力

伝言を**登録**するとき

「登録」を
クリック

伝言を**確認**するとき

「確認」を
クリック